

2022年11月1日

報道関係各位

## ガリレイ 1%クラブ フードバンク等に冷蔵庫 20 台寄贈 2022 年度上半期実績

フクシマガリレイ株式会社(本社：大阪市西淀川区、代表取締役 社長執行役員 福島 豪)は、2021年に『ガリレイ 1%クラブ』を発足し、社会貢献活動の一環として税引き前利益の約1%を社会貢献に活用する活動を行なっています。

ガリレイ 1%クラブでは、冷蔵庫の寄贈や社員によるボランティア活動を行っております。2022年度上半期(4月～9月)は、香川県を始めとする全国13カ所のフードバンク・子ども食堂・コミュニティフリッジなどに20台の業務用冷蔵庫を寄贈しました。今後も冷蔵庫の寄贈や、ボランティア活動を通じて、社会貢献活動に積極的に取り組んでまいります。

### 【直近の冷蔵庫寄贈の報告】

#### ■香川県善通市「NPO 法人子育てネットくすくす」

「子育てネットくすくす」は、親同士が協力しあって子育てを応援する活動を一緒につくり出すことを目指し、地域に根ざした子育て支援を行うNPO法人(特定非営利活動団体)です。障害のある／なしにかかわらず親子がともに子育てを楽しみ、学び合い、支え合う活動を大切にしています。くすくすの活動の1つである「ほっこり食堂」は親子や地域の方が集い、食事をしたり、学習を応援する場です。親同志はもちろん、世代を超えた交流を大切にしています。食堂に使用する食品の保管に冷凍冷蔵庫が活躍しています。



(向かって右から NPO 法人 子育てネットくすくす理事長(共同代表)の草薙めぐみ様、共同代表/事務局長の間島いずみ様、当社四国支店長の寺田信明、高松営業所の橋本健太郎)

### ■佐賀県佐賀市「佐賀コミュニティフリッジ」

佐賀コミュニティフリッジは、食料品・日用品の支援を必要とされる親子が、時間や人目を気にせず、24時間都合の良い時に提供される食料品・日用品を取りに行ける仕組みです。

助け合いの精神で個人、企業・事業所などからお預かりした食料品・日用品を、施設の冷蔵庫や冷凍庫にてお渡しします。

コミュニティフリッジとして冷凍庫と冷蔵リーチインショーケースが活躍しています。



### 【ガリレイ 1%クラブ 2022 年度上半期 冷蔵庫寄贈実績】

No.	寄贈場所	都道府県・市町村	台数
1	ココ食堂（コロワイドこども食堂）	神奈川県横浜市	3
2	フードバンク福山	広島県福山市	3
3	フードバンクつばめ	新潟県燕市	1
4	佐賀コミュニティフリッジ	佐賀県佐賀市	2
5	Hearty Party「ワクワク子ども食堂」	長崎県長崎市	2
6	ナハ食育こども食堂（トラットリア HANMI）	沖縄県那覇市	1
7	ドレミファソライズ（発達障がいの子どもの支援施設）	埼玉県川口市	1
8	子どもサポートセンターシェアハート（子ども食堂）	長崎県長崎市	2
9	子育て応援 NPO フレンズ(子ども食堂)	香川県三豊市	1
10	NPO 法人子育てネットくすくす(子ども食堂)	香川県善通寺市	1
11	えひめフードバンク愛顔	愛媛県松山市	1
12	子どもフリースペースいらっしゃい（子ども食堂）	神奈川県横浜市	1
13	大阪市立長谷川羽曳野学園（養護施設）	大阪府柏原市	1
		合計	20

### 【ボランティア活動の報告】

3年前に冷蔵庫を寄贈した「やんちゃまファミリーwith」様が運営する大阪府松原市にある「こみゅにていー広場N I K O」様のお弁当づくりをフクシマガリレイの社員2名がお手伝いさせていただきました。



### 【ガリレイ1%クラブとは】

フクシマガリレイ株式会社は、税引き前利益の約1%を社会貢献のために支出する全社員参加型の活動を行っております。今回の活動は生活者の食生活品質の向上やフードロスの低減によりSDGsにも貢献しています。

### 【子ども食堂とは】

子供やその親、及び地域の人々に対して、無料または低額で温かい食事を提供したり、居場所を提供したりする社会活動。2021年の調査では全国の子ども食堂は6,000か所を超えている。

### 【フードバンクとは】

品質に問題がないにもかかわらず、様々な理由で処分されてしまう食品を企業から寄贈し、必要としている施設や団体、世帯に無償で提供する社会活動。

以上

---

【発信元】フクシマガリレイ株式会社（〒555-0011 大阪府大阪市西淀川区竹島2-6-18）

総務部経営企画課・営業戦略部営業企画課 担当：高田・坂田 Tel：06-6477-2031